

2022年8月10日

各位

北陸電気工業株式会社
代表取締役社長 多田守男

CO₂ 排出量削減目標を前倒し ～年間約 6,600トンの CO₂ を削減～

北陸電気工業は、事業活動による温室効果ガス排出量削減の取り組みの一環として、本年7月より国内主要5事業所(※1)の電力契約の一部を、北陸電力株式会社が提供する「かがやき GREEN」および「とやま水の郷でんき」に切り替えました。

これまで当社では、国内のCO₂排出量を2030年度までに2017年度比46%削減を目標に掲げて取り組んでまいりましたが、今回の切り替えにより、約50%、年間約6,600トンのCO₂を削減できる見通しです。

「かがやき GREEN」については、非化石証書を活用し環境価値を付加することで、再生可能エネルギー由来の電力と同様の扱いとなり、実質CO₂排出量ゼロの電力と見なされます。これにより、抵抗器を製造する朝日電子(株)とその材料を製造する呉羽セラミック(株)にて導入し、実質再生可能エネルギー100%(※2)を実現しました。

また、本社事業所では、富山県と北陸電力が提供する「とやま水の郷でんき」を一部導入し、富山県営水力発電所から産み出される電気の地産地消に努めてまいります。

当社グループでは、温室効果ガス排出量の削減など気候変動対策に取り組み、脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

※1 本社、楡原工場、HDKマイクロデバイス(株)、朝日電子(株)、呉羽セラミック(株)、の5拠点

※2 再生可能エネルギーは、「水力、風力、太陽光などの自然エネルギー」を対象としますが、実質再生可能エネルギーは、「一部、火力などCO₂排出を含む発電であっても非化石証書を購入することで環境負荷ゼロ」にするものです。

以上

(問合せ先：環境推進部 担当：伴 TEL. 076-467-1111)